

## 釧路市中心市街地活性化協議会 第1回運営委員会議事録

開催日時 : 平成20年8月4日(月)13:30~15:30

場 所 : 道東経済センター 3階 研修室

### 1. 開会

協議会高橋事務局長より開会を宣した。

### 2. 挨拶

協議会会長代理として、濱屋副会長が挨拶を行った。

### 3. 議事

#### (1) 運営委員会役員の選任について

高橋事務局長の進行により運営委員長の選任が行われた。選考方法を議場に諮り、事務局一任を受け事前協議の案を提示、委員長は濱屋副会長と提案され、意義なく、濱屋副会長が就任した。

濱屋運営委員長の就任の挨拶に続き、役員の選出を行った。

副運営委員長は、運営委員長が指名する者をもって充てる。と規約にあることから、濱屋運営委員長が、副運営委員長を下記の通り指名した。

宮部理喜男委員、佐藤悦夫委員、小笠原和子委員、宮下徹委員、以上4名の委員を副運営委員長に指名し、議場に諮り、異議なく、承認された。

#### (2) 専門部会の設置

釧路市中心市街地活性化協議会組織の役割、専門部会について説明後、専門部会規約(案)を説明、議場に諮り、異議なく承認された。

#### (3) 専門部会役員の選任

規約に、部会長は、副運営委員長が就く。とあることから、濱屋運営委員長は、3名の部会長を指名した。

宮部副委員長は、商業活性化部会長に就いた。

佐藤副委員長は、交通観光部会長に就いた。

小笠原副委員長は、生活環境部会に就いた。

規約に、副部会長は、部会長の指名する者をもって充てる。とあることから副部会長を選出するため、濱屋運営委員長、宮下運営副委員長、各部会長、事務局長が別室で、協議を行い、その結果を、それぞれの部会長から発表した。

宮部商業活性化部会長は、副部会長に、土田昭一委員を指名した。

佐藤交通観光部会長は、副部会長に、平間育子委員を指名した。

小笠原生活環境部会長は、副部会長に、矢野忠治委員を指名した。

以上3名を指名し、議場に諮り、異議なく、承認された。

#### (4) 釧路市中心市街地活性化基本計画骨子案の課題整理

釧路市中心市街地活性化基本計画骨子(案)について、釧路市商業労政課担当者より内容説明を行った。

#### 質疑

活性化の目標に、まちなか観光の推進、まちなか居住の促進、商業の活性化とあるが、これに関して予定されている事業をくわしく説明して欲しい。

#### 応答

骨子(案)を基に、実施が予定されている事業の説明を行った。

##### 1) まちなか観光の推進

釧路港改修・港湾環境整備事業(耐震旅客船岸壁等)

地域生活基盤施設整備事業(釧路川リバーサイド緑地・広場)

観光客誘致体制整備事業

地区来訪者動向調査

MICE体制推進事業

MOOリニューアルプランの推進

入舟4丁目地区大型空き店舗再活用事業

中心市街地における既存イベントの着実な推進

##### 2) まちなか居住の推進

地域公共交通総合連携計画との協調

借上市営住宅制度の推進

交通バリアフリー整備事業

旭小学校跡地売却による民間事業誘致

##### 3) 商業の活性化

入舟4丁目地区大型空き店舗再活用事業

交通バリアフリー整備事業

日本銀行釧路支店の移転

釧路駅周辺まちづくりビジョンの基づく短期的展開方策の実施

空き店舗情報発信事業

中心市街地における既存イベントの着実な推進・新規展開

#### 質疑・要望

北大通商店街の一方通行の解除が進んでいないが、どうしてか。決定であれば素早い対応を。

#### 応答

一方通行の解除に関しては、市民生活課と警察署と商店街の協議の中で、6路線の解除が決まっているが、時期については、警察署では、看板や信号機の設置等の費用が発生することから、財源が無いということ。

予算の請求をするための書類が市役所から上がっていないために予算を請求することが出来ずにいることから、「いつから」という返答は今すぐには出来ない。という状況である。

#### 質疑・意見

北大通の空き店舗や空き地を解決したいが、防災地域指定区域であり、鉄筋コンクリートの建築物でなければならぬため、固定資産税も高く、非常に扱いにくいという問題点がある。市で何か緩和できないものか。

中心街の活性化に関しては随分前から言われていることですが、かなり厳しい現状の中で、劇的に効果を上げるには、それぞれの立場の方々が思い切った決意をしなくてはならないのではないのか。

#### 応答

防災地域指定の緩和等は、すぐに実現等は、難しい。

#### 意見

中心市街地というのは、私の考えでは釧路駅周辺から北大通で、釧路の顔であると考えています。また、多くの市民の方々も、そう認識していると思っております。

釧路市は、駅前から幣舞橋までの景観がきれいに整備され、大変美しいと思います。しかし、スローガンにある言葉とは、一年、一年、離れていっている気がします。「来てよかった」というのは、釧路市民が来てよかったのか、観光客が初めて釧路に来て、思い出として来てよかった。ということなのか。中心街は、大変きれいになりましたが、反面、市民は郊外へと流れている。というのが事実である。

#### 質疑

中心街の空き店舗は、家賃が高く、なかなか出店できない状況だが、市では補助しないのか？

また、お年寄りや、ハンディのある方が気軽に立ち寄れるお店等（バリアフリー等）、空き店舗に入店できる環境整備をお願いしたい。

## 応答

市役所では、現在、商店街や商業地域にある空き店舗に入られる事業者の方に、家賃補助をしております。期間は、12ヶ月間、月額5万円を上限とし、最大年間60万円の補助が受けられる制度がある。また、大型空き店舗に入られる事業者の方にも最大2500万円まで支援する制度もあります。この制度は、平成11年から実施しており、現在も続いております。

## 意見・要望

北大通を8月中の土、日曜日を歩行者天国にしてみてもどうか。(9丁目から12丁目区間だけでも)今年の港まつり期間中は、雨模様だったが、その雨の中でも若者は集まっていた。このような取り組みで、少しでも北大通に人を集めたい。また、近頃ガソリン高から、列車利用者が増加している。このため、他の地域では駅周辺の売上が伸びているので、釧路も今がチャンスなのではないか。「どうしたら」ばかり言っていないで素早い対応を願う。

## 質問

市民アンケートのとり方は、どのように行っているのか。

## 応答

資料を持ってきていないので、詳しくはありませんが、町内会と、商店街と、女性団体の方、ボランティアの方等、合わせて382名より回答を頂きました。男女別や年代別につきましては、市役所のホームページでも見ることができます。

### (5) 今後のスケジュール

資料を基に、内容説明を行った。

### (6) その他

タウンマネージャー大滝氏の紹介後、大滝氏の挨拶。

## 4. 閉会